



青年部だより



社団法人岡山ビルメンテナンス協会青年部広報委員会発行
住所 〒700-0985 岡山市厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル2F TEL 086-225-8660

青年部主催

第八回研修会が開催される

平成十三年二月二十六日、岡山商工会議所会議室において、(社)岡山ビルメンテナンス協会青年部主催による「平成十一年度後期研修会」が開催された。

今回のテーマについては、もう一度足下を見直そうと、「ビル管法の改正」の問題点を基にして、予測される法律変更点の勉強と、人的要件に追加される「ビル設備管理技能士」の資格取得に向けた研修会とした。

当日は、四十一名の熱心な参加者を得て、質問の飛び交う活発な研修会となった。

《午前の部》
午前の部では、岡野事務局長による「ビル管法改正について」並びに「インスペクター制度導入について」の説明がなされた。ビル管法改正については、特定建築物の拡大・登録業種の変更拡大・従事者研修の充実などを中



心にして、改正事項を今国会に提出されるとの事で、これは、昭和四十五年に成立以来初の改正とな

り、その間に発生した、種々の制度上の欠陥に対応し、現実の業務の形態に沿った法に改正すると共に、法により、今以上の環境の維持を高度化し、又、業者の一層の資質向上を図ることが期待される。

その中で特に、現在六業種ある登録業に、「衛生設備維持管理業」等の追加が、改正事項に入っているが、この業務の作業監督を行う者の資格として「ビル設備管理技能士とする」とあり、十分な知識と技術を備えた者を配置する事となっている。

又、登録基準の見直しに、品質管理要件が追加され、自主検査要領など、品質管理に要する書類を整備し、自主評価を行う者を置くことが要件とされるが、これが「インスペクター制度の導入」につながる。インスペクターの資格は、ガイドブックの整備・

橋本聖子参議院議員 来訪



橋本聖子参議院議員が、ビルメン議員懇談会へ加入されたご挨拶に、二月二十三日来訪された。折から開催中の、役員会の席で、ご挨拶頂き、橋本会長より、協会を取り巻く現状が説明された後、役員との懇談会がもたれた。
議員からはスポーツで鍛えた行動力をもって、ビルメン議員として活躍したい旨の決意表明がなされた。議員の、爽やかなお人柄に、他の役員とも、なごやかな会話が弾み、議員から、選挙制度改革に伴い、来る参議院選挙では、比例代表候補者は、全国を相手に、「個人名」を記して載くという現実的な御苦労が述べられ、橋本会長も、同姓のよしみで強力に支援させて頂くと、力強く握手を求められた。
役員一同も、盛大なる拍手をもってお見送りをした。

青年部会 会員 募集

年会費 60,000円



講師陣の養成・等全協の方で着々と準備されているとの事だが、かなり厳しい目(ビル診断・点検ができる目)を要求されるものと思われる。
国会を通らなければ、いづれも必要とはならないかもしれないが、ビルメン業の向上を目指す上では、大切な事項と思うので、法が通ってからは、法が通る前から、常に万全である体制を整えて行かなければならないと思う。

(株)ニビルサービス
相澤 博康

癒しの環境研究会全国大会のご案内

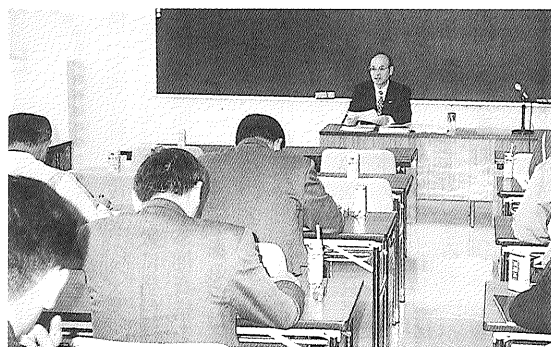
7月14日、ママカリフォーラム岡山において、第一分科会テーマ「これからの病院トイレ」が開催されます。詳細は、旭東病院内「癒しの環境研究会事務局」までご連絡下さい。(申込み締切:4月30日)
Tel. 086-276-3231 <http://www.kyokuto@kyokuto.or.jp>

青年部会総会のご案内

日時:平成13年4月26日
15:30~役員会
16:00~総会
17:00~懇親会

会場:まきび会館
TEL.086-232-0511

懇親会費:
青年部会員1社1名無料
追加1名につき10,000円



《午後の部》
「ビル設備管理技能士」この耳慣れない資格が改正後のビル管理法においては一つのキーワードになるという。むろん新・ビル管理法は、施行はおろか、いまだ成立すらしていないのであるが、そういう時機だからこそ同資格に関するインフォメーションバリエーションは高いともいえ、今回の研修テーマにこれを選定した企画研修委員各氏の知慮は称賛されるべきであろう。
さて「ビル設備管理士」が、こういった受験資格を満たす者が、いかなる試験をパスし取得し得る資格であるか、同資格のわが県の検定委員でもあられる三要素電熱工業(株)・岡崎潔氏を講師にお迎えして「ISO」などにしても、あるいは「ISO」などにしても、手に入れなければ生き残れないので仕方なく取り組むというスタンスに立脚するならばネガティブな印象を払拭できないが、自らが次代の勝組となるための方法論の一端として自信を持って手中にするなら、たちまちそれはポジティブなタクトイックとなる。したがって漫然と獲得をめざすのではなく、果たしてそれが本場に現状を打破するための切札となるのか否か、またそのカードをどのようになら有効に行使していくべきか、さらにはビル管理法のこのような形態への変革が是なのか非なのかをも含めて、暗い時代に生きるわれわれが、ある種の覚悟のもとに踏みしめていかねばならない、差し迫った厳粛な踏絵であるのかもしれない。
倉敷警備保障(株)
麻田 浩

岡山協会定例会議並びに 新年互礼会開催される

平成十三年一月十六日、岡山まきび会館において、(社)岡山ビルメンテナンス協会定例会議並びに新年互礼会が開かれた。

定例会議において、協会の活動を活性化させるため、新たな委員会組織が編成され、別表の如く正副委員長が選出された。

「業務管理委員会」は、早速、定例会議の場で問題となった官報「入札参加資格統一名簿」公示に伴う対応について、一月二十三日役員を含めた拡大委員会を開催して、活動を開始した。

委員会	委員長	副委員長
総務委員会	太平ビルサービス(株) 岡山支店	(株) 天満屋 テクノサービス
労働安全委員会	(有)アローサービス	東洋ポリッシュ(株)
業務管理委員会	(株) サピックス	三要電熱工業(株)
業務委員会	(株) 明和ビルサービス	美作内外美装(株)
清掃委員会	岡山美建(株)	
企画委員会		

「入札参加資格統一名簿」「ビル管法改正に備えた対応」と、頭を痛める定例会議終了後は、会場を移し、会員四十四社・賛助会員十一社・ビルクリン技能競技会中国地区大会派遣の、白川・田中両選手に参加を得て、総勢六十七名で、気分新たに、新年互礼会が、開催された。今回は、「不況払い」の願いを込めて、初めてコンパニオンも招き、ビルクリン技能競技会中国地区大会での好成績もあり、華やかな雰囲気の下、和気藹々と、大いに盛り上がり、さい先の良い新年のスタートとなった。



又、後日開かれた、企画広報委員会の席では、平成十四年に開催されるビルクリン中国地区大会in岡山(仮称)に対しては、十年に一度の大きな行事でもあり、プロジェクトチームを結成して準備・運営にあたる方針が示された。青年部会に対しても、来年度役員を中心とした支援が要請されるものと思われ、皆様方にも、強力なご協力をお願い致します。

オルトトリジン法による 残留塩素の検査方法の削除

平成12年12月26日厚生省生活衛生局水道環境部長通知で、平成14年4月1日より、オルトトリジン法が公定法から削除されることになりました。

検査方法としては、従来からの「比色法(DPD法)・電流法」に加えて、「吸光光度法」が採用されます。

病院清掃カラーリング指針

病院において清掃業務を遂行する際は、その特殊性を十分に理解し、その条件下で清掃を行わなければならない。

資機材についても、感染対策の上から、区域ごとに使い分けることは、当然の事といえる。しかし、現状の現場に於ける使用方法は必ずしも統一されておらず、清浄度による区域ごとの使い分けに關しても統一の基準が定められていない。そこで、資機材をそれぞれの区域によつて使い分け、その徹底をはかるためにカラーリングによる統一の指針が示された。但し、本指針が、受託している病院と合致しないことも想定される。

また、区域のより細分化が必要となる場合に、色を細かく使用する事は、かえつて混乱を招くので、線の本数による方法を用いることとする。その場合、清浄度レベルの低い場所を一本線として、レベルが一段階上がるごとに線の数も一本づつ増やす取り扱いをする。この場合の線の色は、黒とする。

尚、日本病院設備協会の指針等においては、さらに細分化した区域区分が提唱されているので、運用には注意願います。

【参考】病院清掃用資機材のカラーリングに関する指針

区域名	該当室(代表例)	全協推奨色	指針2000
A 清潔区域	バイオクリーン手術室・バイオクリーン病室・一般手術室・等	青系統	青系統
B 通常医療区	NICU・ICU・CCU・未熟児室・一般病室・デイルーム・診察室・等	緑系統	緑系統
C 一般区域	待合室・玄関ホール・廊下・階段事務室・医局・等	白系統	無印又は白系統
D 汚染拡散防止区域	RI管理区域諸室・臨床検査室・一般用ごみ処理室・等	黄系統	赤系統又は黄系統
	一般用便所	赤系統	

* 運用に当たっては、必ず病院側との連携に努め、指示を仰いで下さい。

【カラーリングの方法】

- ①着色された資機材 ②テープ・リボン等を巻く ③シールを貼る

ビルクリーニング技能検定(後期日程)

実施公示	平成13年7月17日(火)
受検申請書受付	平成13年9月21日(金)~10月4日(木)
実技試験問題公表	平成13年11月22日(木)
実技試験実施	平成13年12月1日(土)~2月23日(土)
学科試験	平成14年2月10日(日)
合格発表	平成14年3月29日(金)

問い合わせ先：(社)全国ビルメンテナンス協会

ビル設備管理技能士検定受験案内

受付期間：平成13年4月2日~4月13日
申請書交付・提出先
〒700-0824 岡山市内山下2-3-10
アマノビル3F
岡山県職業能力開発協会
TEL.086-225-1547

統一名簿に関する公示 ごしんごのその後

平成十三年一月十日官報「競争参加者統一名簿」に関する公示に対し、業務管理委員会を中心として、一月三十・三十一両日、岡山県選出国会議員七名の地元事務所へ「要望書」の提出を行いました。その後の経過につきまして、報告致します。

二月二十二日、逢沢一郎代議士より直接に電話を頂き、「一月三十一日総務省において、各省市調達担当者との打合せが開かれ、実状に即した参加資格の弾力的運用が行われる事となった」旨、お話が有り、特に「厚生労働省所管の契約に係る競争参加資格」については、二月一日付け大蔵官房会計課監査指導室指導班長による事務連絡として出されている文書を、資料としてFAXして頂きました。

AGネットセミナー 「品質インスペクター養成」 ごしんご

平成十三年一月十五日、岡山クレドビルにおいて、全協講師による、標記セミナーが開かれた。「顧客満足度」の追求が、我々業界の生き残りには欠かせない重要なファクターであり、各企業共、新時代に向けた人材育成の必要性を感じており、定員をオーバーする熱心な参加者のもとで開催された。

セミナーの内容は、「品質インスペクター制度」の目的から始まり、具体的インスペクションの例示へと、幅広く解りやすく行われた。

実際のインスペクションを行うに当たっては、計画表から始めて、各種シートに従い、インスペクターの個人差によるバラツキが押さえられる工夫が成されている。

今後のインスペクター養成スケジュールについては、本年八月までに、各地区本部講師団を編成し、十月に、第一回品質インスペクター養成講習会が開催される予定という事で、今後の情報には、十分な注意をして頂きたい。

ホームページ・Eメールアドレス

全国ビルメン協会 <http://www.j-bma.or.jp>
広島ビルメン協会 <http://www.hbma.or.jp>
ビル管理教育センター <http://www.bmec.or.jp>

(社)岡山ビルメンテナンス協会
(Email-Address) okbm1@lime.ocn.ne.jp

【編集後記】
早いもので平成十二年度も終了。この間に新世紀を迎え、ビルメン業界も大きく羽ばたきたいところ。しかし、業界をとりまく現状は厳しく、ビル管法の早期改正が望まれるところ。この一年間、広報委員会のメンバー九名で力を合わせて、満足までにはいきませんが、ほぼ当初の計画はクリア出来ました。これも、青年部会の皆様及び事務局のご協力の賜物と一同感謝しております。

来年度は、新体制で取り組むこととなりますが、一層のご理解、ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

広報委員長
中国整備(株)岡山営業所
加藤 芳美